

# 介護職員等処遇改善加算の取得状況と職場環境の要件について

## 1. 加算取得状況

- ・介護職員等処遇改善加算（Ⅰ）
- ・介護職員等処遇改善加算（Ⅱ）※重度訪問介護事業のみ

## 2. 賃金以外の処遇改善加算に関する具体的な取り組み内容

### 入職促進に向けた取組

- ・法人や事業所の経営理念やケア方針、人材育成方針、その他実現のための施策・仕組みを明確化
- ・他産業からの転職者、中高年齢者、経験・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みを構築
- ・職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施

### 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修等の受講支援  
（研修受講時のシフト調整、研修受講料負担）
- ・研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
- ・エルダーメンター制度の導入

### 両立支援・多様な働き方の推進

- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換制度の整備
- ・有給休暇が取得しやすい環境の整備（目標：当年度付与日数の80%取得）

### 腰痛を含む心身の健康管理

- ・業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- ・福祉介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の取得支援、介護ロボット等の介護機器の導入および研修等による腰痛対策の実施
- ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化
- ・短時間勤務労働者も含め、全職員に対する健康診断、ストレスチェックの実施や職員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
- ・雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施

### 生産性向上のための業務改善の取組

- ・介護記録ソフトやタブレット端末等のICT活用や介護ロボット（見守り支援、移乗支援、入浴支援等）の導入による業務量の縮減
- ・5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）等の実践による職場環境の整備
- ・現場の課題の見える化（運営委員会において職場の課題抽出および分析を行い、職員へ周知し業務改善を図る）
- ・業務内容の明確化と役割分担を行い、介護職員がケアに集中できる環境の整備（間接業務作業員の雇用および委託）

### やりがい・働きがいの構成

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
- ・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
- ・利用者本位のケア方針など介護保険、障がい福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供